

# 『PCA給与hyper』 リビジョンアップに伴う機能変更について

KDH201026

本紙では、『PCA 給与 hyper』のバージョン 1.0、リビジョン 4.12 のプログラムでの仕様変更点をまとめております。

操作方法などの詳細につきましては、ヘルプをご覧ください。

※旧製品からの変更点ではありませんのでご注意ください。

## ◇税制改正対応

以下の改正に対応しました。

- ・給与所得控除の改正（一律 10 万円引き下げ、及び、上限引き下げ）
- ・所得金額調整控除の創設
- ・基礎控除の改正（一律 10 万円引き上げ）
- ・ひとり親控除の創設、及び、寡婦（寡夫）控除の見直し
- ・住宅借入金等特別控除の特別特定取得
- ・専用用紙の様式変更（給与支払報告書/源泉徴収票、源泉徴収簿）

## ◇「給与」－「前年分還付・徴収金額の受入」処理追加

年末調整の過不足税額を翌年還付・徴収できるようになりました。

## ◇「随時」－「会計連動」－「会計連動設定」

『PCA 建設業会計D Xシリーズ』『PCA 個別原価会計D Xシリーズ』と連動できるようになりました。

## ◇処理の移動、処理名変更

以下の処理を「随時」－「会計連動」のカテゴリに移動し、処理名を変更しました。

「随時」－「出面データの受入」 → 「随時」－「会計連動」－「出面/労務費データの受入」

## 互換性に関する変更点

## ◇データ領域の更新について

以下のテーブルを追加、および、データ構造を拡張したため、データ領域のバージョンを「6.31」に更新しました。

- ・社員扶養
- ・社員年調明細
- ・前年分還付・徴収金額
- ・給与体系

## ◇APIの変更について

以下のデータ構造を拡張したため、バージョンを更新しました。

- ・社員（バージョン「1600」）
- ・給与支払報告書（バージョン「700」）

## ◇汎用データの変更について

以下のデータレイアウトを変更しました。

- ・外部マスター
  - 所得税情報（20603 番）
  - 家族（20616 番）
  - 年末調整マスター情報（20801 番）
  - 年末調整データ（20803 番）
  - 年末調整マスター情報2（20804 番）
- ・汎用データ
  - 社員マスター
  - 社員マスター（家族）
  - 年末調整データ